

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

開催趣意書

会 長 岩瀬 正顕

関西医科大学総合医療センター 脳神経外科

主 催

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

開催趣意書

内 容

ご挨拶	P. 4
協賛金寄附募集要項	P. 5-9
収支予算内訳	P. 10
寄附募集要項	P. 11
医療機器・医薬品展示開催要項	P. 12-13
プログラム抄録集広告掲載要項	P. 14-15
共催セミナー開催要項	P. 16-17
共催シンポジウム開催要項	P. 18-19
学会ホームページへのバナー広告募集要項	P. 20
寄附申込書	別添
医療機器・医薬品展示申込書	別添
広告掲載申込書	別添
共催セミナー申込書	別添
共催シンポジウム申込書	別添
学会ホームページへのバナー申込書	別添

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

ご挨拶

謹啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度 2025 年 6 月 28 日（土）に、関西医科大学 加多乃講堂において、第 37 回日本脳死・脳蘇生学会総会・学術集会を開催させて頂くこととなり鋭意準備を進めております。

本学会は、1988 年に第 1 回学術集会が開催されて以来、脳蘇生のための研究と臨床について研鑽を積むこと、臓器移植療法にかかせないドネーションを支えることを主旨として歴史を積んでまいりました。

脳蘇生では、脳卒中、脳外傷、脊髄外傷、脳神経外科救急、神経救急、神経集中治療の領域でめざましい進化が見られます。出血性脳卒中に対する手術顕微鏡手術、虚血性脳卒中に対する脳血管内治療が開発され、脳外傷に対する開頭手術と頭蓋内圧・神経モニタリング・止血血栓学的薬剤投与の有効性が示され、神経集中治療ではてんかん治療と体温管理の有効性が示されております。

世界では、死と脳死の定義と解釈が時代要請に呼応して変遷しており、1968 年ハーバード脳死基準、1981 統一判定法、2020 年の The World Brain Death Project による脳死判定国際標準化に向けたコンセンサス、2023 年の米国の脳死（BD/DNC）判定ガイドライン改訂とその先へ視線が注がれています。脳死の概念がなかった世代、脳死を再定義した世代、そして現役世代の多くが生まれたときにはすでに法律で定める脳死が存在し死と脳死の標準化が必要と考える世代へと時代は進んでおり、全世界規模で変革の最中にあります。

今回の学会のテーマを「脳死・脳蘇生の未来と希望」とさせていただきました。人生を生きるときに、脳蘇生と移植医療が普通に存在する未来を、次の世代と共有するために、本学会の担うべき役割は一層大きなものとなっています。

日本蘇生協議会（JRC）、日本集中治療医学会による診療ガイドライン策定も熟成してきております。今回は、注目テーマをプログラム企画致しました。

本学術集会の運営につきましては内容を充実すると同時に、最大限に無駄を省いていきたいと存じますが、その経費を参加者からの会費だけでは賄いきれないのが現状でございます諸経費ご多難の折、誠に恐縮でございますが、本会の趣旨にご賛同頂き、より充実した学会の開催のために、皆様にはご支援・ご協力を賜りますよう何卒ご高配の程、宜しくお願い申し上げます。

謹白

2025 年 9 月吉日

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術
会 長 岩瀬 正頭
関西医科大学総合医療センター 脳神経外科



第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 企画書

1. 学会の名称

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

2. 開催期日

2025 年 6 月 28 日（土）

3. 開催場所

関西医科大学 加多乃講堂
〒573-1010 大阪府枚方市新町 2 丁目 5 番 1 号
TEL : 072-804-0101

4. 会 長

岩瀬 正顕（関西医科大学総合医療センター 脳神経外科）

5. 会員数 約 140 名

参加予定者 約 180 名（招待者含む）

6. 計画の概要

(1) 学会の構成(予定)

- ①会長講演 ②教育・特別講演 ③共催セミナー ④共催シンポジウム ⑤一般口演
⑥医療機器展示 ⑦書籍展示

(2) テーマ

「脳死・脳蘇生の未来と希望」

(3) 会議の日程

日 時	午前	正午	午後
6 月 27 日（金）			各種委員会
6 月 28 日（土）	会長講演、特別講演 一般口演 医療機器展示	ランチョンセミナー 医療機器展示	総会、 特別講演、教育講演 共催シンポジウム 医療機器展示

※演題総数は 40 演題を想定しております。

7. 大会事務局：

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 事務局

事務担当：原 弘美

関西医科大学総合医療センター 脳神経外科

〒570-0074 大阪府守口市文園町10-15 別館3階

TEL：06-6993-9479（代表）

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

8. 運営事務局：

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセスお茶の水ビル5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

9. 寄附金募集要項

①募金の名称：第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

②募金の目的：第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会の運営に対する助成のため

③募金目標額：1,374,000円

④募金期間：2024年9月～2025年7月末日

⑤寄附金振込方法：

銀行名：りそな銀行

支店名：守口支店（店番号：211）

口座番号：（普）0495146

口座名義：第37回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 会長 岩瀬正顕

（ダイサンジュウナナカイニホンノウシノウソセイガツカイソウカイガクジュツシュウカイ カイチャウ イワセマサアキ）

⑥税法上の扱い：免税措置は特にありません

10. 寄附申込書送付先

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセスお茶の水ビル5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

11. 日本脳死・脳蘇生学会 役員

◆代表理事 黒田 泰弘

◆監 事 木下 浩作 永山 正雄

◆理 事 会田 薫子 渥美 生弘 荒木 尚 岩瀬 正顕 小野 元 木下 浩作※
小畑 仁司 坂本 哲也 永山 正雄※名取 良弘 守谷 俊 横堀 将司
若杉 雅浩

◆名誉会員 有賀 徹 上田 守三 魚住 徹 大和田 隆 奥地 一夫 奥寺 敬
加来 信雄 桂田 菊嗣 加藤 庸子 神野 哲夫 北原 孝雄 木下 順弘
栗栖 薫 小濱 啓次 坂部 武史 塩貝 敏之 島崎 修次 杉本 壽
杉本 侃 堤 晴彦 三木 保 行岡 哲男 横田 裕行

12. 日本脳死・脳蘇生学会 会則

第1章 総 則

〔名称〕

第1条 本会は、日本脳死・脳蘇生学会（Japan Association of Cerebral Resuscitation and Brain Death）と称する。

〔事務所〕

第2条 本会の事務所は、「東京都文京区千駄木 1-1-5、日本医科大学救急医学教室内」に置く。

第2章 目的および事業

〔目的〕

第3条 本会は、脳死の病態および脳蘇生に関する医学の向上を図ることを目的とする。

〔事業〕

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1 学術集会の開催 2 機関誌等学術刊行物の発行 3 その他本会の目的達成に必要な事業

第3章 会 員

〔会員の任務〕

第5条 会員は、本会の事業に協力するものとする。

〔会員〕

第6条 会員は、次のとおりとする。

1 名誉会員：本会に顕著な功績のあった者で、理事会で推薦し決定される者

2 正会員：本会の目的に賛同する医師、医療従事者ならびに医学研究者

3 賛助会員：本会の趣旨に賛同し、理事会の承認を受けた団体

第7条 会員は、退会または転居するときにはすみやかに事務所に通知しなければならない。

〔会費〕

第8条 会員は、毎年所定の年会費を支払わなければならない。一般会員の年会費は8,000円

役員は16,000円、賛助会員の年会費は30,000円とする。名誉会員は年会費を免除される。

〔退会〕

第 9 条 会員は、次の各号のいずれかに該当した場合に退会となる。

- 1 退会の手続きを完了したとき
- 2 会費を 3 年以上納めなかったとき
- 3 死亡したとき
- 4 除名されたとき

第 4 章 役員

〔役員〕

第 10 条 本会には次の役員をおく。

代表理事 1 名 代表理事代行 1 名 理事 若干名 監事 1 ないし 2 名

〔代表理事〕

第 11 条 代表理事は、理事の中から推薦され、理事会で決定される。

- ② 代表理事は、本会を代表し、会務を総括する。
- ③ 代表理事の任期は 3 年とし、再任を妨げない。
- ④ 代表理事に事故があるときは、代表理事代行がその職務を代行する。

〔理事〕

第 12 条 理事は、会員の中から理事により推薦され、理事会で決定される。

- ② 理事は、理事会を組織し、会則にしたがって重要事項を審議する。
- ③ 理事総数は、全会員の 10% 程度とする。
- ④ 理事の任期は 3 年とし、再任を妨げない。

〔監事〕

第 13 条 監事は、会員の中から理事会において選出され、本会の会計および会務執行を監査する。

- ② 監事の任期は 3 年とし、再任を妨げない。

〔役員の設定〕

第 14 条 役員の設定は 65 歳とする。なお、役員の設定途中で定年を迎える場合は、定年はその任期を終えてからとする。

第 5 章 会議および学術集会

〔学術集会〕

第 15 条 学術集会は、年 1 回定例集会を開催することを原則とする。

第 16 条 学術集会における発表は、演者、共同演者とも会員に限られる。

〔学術集会会長〕

第 17 条 学術集会会長は、理事の中から理事会において選出される。

- ② 学術集会会長は、学術集会を主催する。
- ③ 学術集会会長の任期は、前回学術集会終了の翌日から当該学術集会終了の日までとする。

〔総会〕

第 18 条 総会は、原則として年 1 回、学術集会時に開催される。

- ② 総会は、正会員をもって構成する。
- ③ 代表理事は、総会を招集し、理事会の決定事項を報告する。
- ④ 次の事項は総会の承認を要する。
 - 1 収支決算
 - 2 本会の解散
 - 3 その他、理事会において必要と認めた事項
- ⑤ 総会の議長は、学術集会会長とする。
- ⑥ 総会における議事は、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

〔理事会〕

第19条 理事会は、本会の重要事項を審議決定する。

② 理事会は、代表理事、理事および監事をもって構成する。

③ 代表理事は、理事会を招集し、その議長となる。

④ 年1回、学術集会時に定例理事会が開催される。

⑤ 代表理事は、理事の2分の1以上からの請求があるとき、監事からの請求があるときなど、必要に応じて臨時理事会を招集しなければならない。

⑥ 理事会の成立には委任状を含めて理事の2分の1以上の出席を要し、議事の決定は出席理事の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

⑦ 名誉会員は理事会に出席することができる。

⑧ 監事および名誉会員は理事会の議決権を有しない。

〔議事録〕

第20条 総会と理事会の議事録は、それぞれの議長が作成し、事務所に保管する。

第6章 会 計

〔経費〕

第21条 本会の経費は、年会費、その他をもってこれにあてる。

第22条 既に納入された会費は、正当な理由がなければ返還されない。

〔会計年度〕

第23条 本会の収支決算は、毎会計年度終了後に事務所が作成し監事の監査の後、理事会を経て総会の承認を受けなければならない。

第24条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

第7章 委 員 会

〔委員会〕

第25条 本会は、必要に応じて委員会を設置することができる。

② 委員会の設置および解散は理事会の決定による。

第8章 補 則

〔会則の変更〕

第26条 本会の会則は、理事会の議決を経なければ、改正することができない。

付 則

この会則は、平成12年11月8日より施行する。

この改正は、第4章 役員 第10条「代表理事代行 1名」を加えること追加し、平成24年5月16日より施行する。

この改正は、第4章 役員 第14条「役員の定年」を加えること追加し、平成26年7月28日より施行する。

この改正は、第1章 総則 「事務所」第2条に「日本医科大学

13. 日本製薬工業協会の透明性ガイドラインについて

本学会は、日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透指性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 収支予算内訳

収入の部

項目	金額	備考
1. 学会参加登録費 (有料)	¥1,200,000	医師：¥10,000×120名
	¥350,000	コメディカル：¥7,000×50名
2. 広告掲載料	¥946,000	表2:¥165,000、表3:¥110,000、4:¥220,000、 1頁：¥88,000×2口、半頁：¥55,000×5口
3. 機器展示出展料	¥660,000	¥220,000×3小間
4. 共催セミナー共催金	¥1,650,000	ランチョンセミナー：1枠¥1,650,000
5. 共催シンポジウム共催金	¥550,000	¥550,000×1枠
6. 学会ホームページバナー広告掲載費	¥110,000	¥55,000×2口
7. 寄付金	¥1,374,000	
合計	¥6,840,000	

支出の部

項目	金額	備考
【事前準備費】		
1. 事務局経費	¥1,500,000	人件費：@50,000×12ヶ月 連絡通信費：@200,000 ホームページ作成管理費：@500,000 消耗品・雑費：@200,000
2. 印刷関係費	¥1,390,000	プログラム抄集：@2,500×400部 ポスター：@300×200枚 角2封筒：@50×1,500部 長3封筒：@100×500部 レターヘッド：@150×500枚 ネームカード：@200×300枚 ネームホルダー：@200×300部 開催ご案内：@20×500枚
3. 発送費	¥200,000	事前作成物発送費他
小計①	¥3,090,000	
【招聘費用】		
4. 招待者旅費、宿泊費	¥100,000	招聘旅費：50,000×2名
	¥200,000	ツインルーム：@20,000×10名×1泊
小計②	¥300,000	
【当日学会運営費】		
5. 会場借料 (加多乃講堂)	¥500,000	口演2会場、展示、本部、控室、委員会部屋等
6. 会場設営・運営費	¥2,750,000	プロジェクター及び周辺機器等×2会場×1日 PC受付関係機材×1日、PCレンタル、スクリーン
①映像機材PC等関係費	¥1,500,000	
②看板作製費	¥300,000	会場表示板・誘導板等
③展示小間費	¥200,000	展示基礎小間作成等
④当日スタッフ人件費	¥300,000	会場ディレクター、オペレーター、受付、進行、照明他
⑤会場設営、搬出入費	¥200,000	会場設営×2会場、運搬費×2回
⑥営業管理費	¥250,000	
小計③	¥3,250,000	
【事後処理費】		
7. 事後処理関係費	¥200,000	会計関係：@100,000 礼状作成・発送費：@100,000
小計④	¥200,000	
合計 (小計①+②+③+④)	¥6,840,000	

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

寄附募集要項

1. 募金の名称：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
2. 募集期間：2024 年 9 月～2025 年 7 月末日
3. 寄附の目標額：1,374,000 円
4. 募金の目的：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会の運営に対する助成のため。
5. 申込先：本趣旨にご賛同いただけます場合は別紙の寄付申込書にご記入の上下記までご送付願います。

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

6. お問い合わせ先：

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

7. 寄附金のお支払い：

銀行名：りそな銀行

支店名：守口支店（店番号：211）

口座番号：（普）0495146

口座名義：第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 会長 岩瀬正顕

（ダイサンジュウナナカイニホンノウシノウソセイガツカイソウカイガクジュツシュウカイ カイチョウ イワセマサアキ）

※税法上の扱い：免税措置は特にありません

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
医療機器・医薬品・書籍展示開催要項

1. 会 期：2025 年 6 月 28 日（土）
2. 展示会場：関西医科大学 加多乃講堂
〒573-1010 大阪府枚方市新町 2 丁目 5 番 1 号
TEL：072-804-01010
3. 出展対象： 医療機器 ・ 検査機器 ・ 医薬品 ・ 医療情報機器、システム、医療書籍等
4. 募集小間数： 3 小間（予定）
5. 搬 入：2025 年 6 月 27 日（金） 19：00～20：00（予定）
6. 展 示：2025 年 6 月 28 日（土） 09：00～15：00（予定）
7. 搬 出：2025 年 6 月 28 日（土） 15：00～16：00（予定）

8. 出展料金：

形態	単位	1 小間サイズ	小間単価（税込）
基礎小間・スペース	1 小間から	W1.8m×D0.9m×H2.1m	¥220,000

※スペース小間でお申し込みの場合はご相談下さい。

- 出展料金に含まれるもの：バックパネル
- 出展料金に含まれないもの：（必要に応じて別途ご負担して頂く物）
スポットライト、コンセント、使用電気、白布、展示台、電気工事費等

※ 展示台は、会場備品の机で代用出来る場合は無料で貸出し致します。

※ その他、上記に記載ないものにつきましては、別途お問合せ下さい。

：書籍展示の場合

形態	単位	1 小間サイズ	単価（税別）
机渡し	1 本から	W1.8m×D0.9m×H0.7m	¥11,000

9. 出展料のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

銀行名：りそな銀行

支店名：守口支店（店番号：211）

口座番号：（普）0495146

口座名義：第37回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 会長 岩瀬正顕

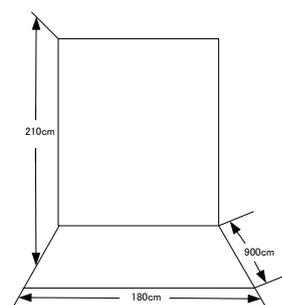
(ダイサンジュウナナカイニホンノウシノウソセイガクカイソウカイガクジュツシュウカイ カイチョウ イワセマサアキ)

10. 基礎小間： 基礎小間は右下図の仕様(バックパネル(システムパネル))です。
尚、特装をされる場合は各社でお願い致します。

※水、プロパンガス、圧縮空気の使用は禁止します。

※装飾物、展示物の高さは、2.1mまで。

床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）も禁止します。



11. 出展者へのご案内： 出展者説明会は行いません。開催の2週間前までに小間割、搬入出、
装飾、管理、各種手配物などについて詳細をご連絡します。

12. 会場の管理：会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の
不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

13. 会場・会期・開場時間の変更：

やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。

この変更を理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。

また、これによって生じた損害は補償しません。

14. 本会議への参加資格について：

出展者に対しては第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会の講演会場
及び関連プログラムへの参加資格はありません。

展示会場内への出展者の入場制限はありません。

15. お問い合わせ先：

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

※2025年5月1日(木)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 プログラム抄録集広告掲載要項

1. 広告媒体名：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会プログラム抄録集
2. 配布対象：学会会員および参加者
3. 発行部数（版型）：400 部（A4 サイズ）
4. 媒体作成費：1,000,000 円
5. 広告料総額：946,000 円
6. 広告掲載料・募集数：※カラー希望の場合は、ご相談下さい。

掲載場所	金額（モノクロ）（税込）※	募集数
表 4（裏表紙）	220,000 円	募集数 1 口
表 2（表紙 裏）	165,000 円	募集数 1 口
表 3（裏表紙 裏）	110,000 円	募集数 1 口
後付 1 頁	88,000 円	募集数 2 口
後付 1/2 頁	55,000 円	募集数 5 口

7. 広告原稿：紙焼原稿またはフィルム、電子データでお願いいたします。

【データ入稿の場合の諸注意】

- A) 使用 OS を明記して下さい。（Mac もしくは Win（バージョン含む））
- B) 作成アプリケーションを明記して下さい。下記アプリケーションで作成されたデータが対応可能です。
※Adobe Illustrator 8.0、9.0、10.0/Adobe Photoshop 5.5、6.0、7.0（TIFF、EPS）
- C) 必ず出力見本を同封して下さい。
- D) Adobe Illustrator の場合はアウトライン処理をして下さい。
- E) 編集を要しないデータで入稿して下さい。編集を要する原稿でお預かりする場合は、指示内容により、実費相当額をご請求する場合がありますので予めご了承下さい。

8. 広告料のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

銀行名：りそな銀行

支店名：守口支店（店番号：211）

口座番号：（普）0495146

口座名義：第37回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 会長 岩瀬正顕

(ダイサンジュウナナカイニホンノウシノウソセイガツカイソウカイガクジュツシュウカイ カイチョウ イワセマサアキ)

9. お問い合わせ先： 第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

10. 広告送付先：第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

11. 送付日：2025年5月1日（木）まで。

12. 発行日：2025年5月下旬予定。

※2025年4月28日(月)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

共催セミナー開催要項

1. 会議の名称：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
2. 会 長：岩瀬正顕（関西医科大学総合医療センター 脳神経外科）
3. 日 時：2025 年 6 月 28 日（土）12：30～13：30（予定）ランチョンセミナー
※時間は 30 分程度前後する可能性がございます。
4. 会 場：関西医科大学 加多乃講堂
〒573-1010 大阪府枚方市新町 2 丁目 5 番 1 号
TEL：072-804-01010

5. 日程・会場（予定）、共催金

日程	共催セミナー	予定会場（部屋名）	収容人数 （予定）	共催金（税込）
6/28 （土）	ランチョンセミナー	加多乃講堂	約 300 名	1,650,000 円

6. セミナーテーマ、演者、座長の選定について：

貴社ご希望とご相談の上、学会テーマに沿うよう、又企業間で重複がないよう学会事務局で調整させていただく場合があります。

7. 共催について：

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会と協賛企業との共催とさせていただきます。

8. 共催金（含まれるもの）について：

- ①会場費（口演会場）
- ②学会で使用する映像、音響、照明機材
（PC プロジェクター、PC オペレーター、スクリーン、マイク等）

9. 共催負担金に含まれていないもの（別途ご負担いただく内容）：

- ①ランチョンセミナー中の参加者用お弁当費、飲物費
- ②控室室料
- ③座長・演者への交通、宿泊の手配及び費用、謝礼（各社に一任致します）
- ④看板、チラシ作製費
- ⑤録画・録音などの追加機材費
- ⑥運営スタッフ人件費（照明・進行アナウンス・弁当配布などの補助スタッフ）
- ⑦講師控室での機材費、料飲費等

10. 共催金のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れてお申し込み下さい。

銀行名：りそな銀行

支店名：守口支店（店番号：211）

口座番号：（普）0495146

口座名義：第37回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 会長 岩瀬正顕

(ダイサンジュウナナカイニホンノウシノウソセイガツカイソウカイガクジュツシュウカイ カイチョウ イワセマサアキ)

11. 案内状チラシについて：

学会当日、参加受付付近にデスクを設置しますので配布を希望される場合は学会当日の朝までにご準備ください。

12. お問い合わせ先：

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

13. お申込み先：

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

※2025年4月1日(火)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
共催シンポジウム開催要項

1. 会議の名称：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
2. 会 長：岩瀬正顕（関西医科大学総合医療センター 脳神経外科）
3. 日 時：2025 年 6 月 28 日（土）共催シンポジウム 1 枠開催、時間未定
※セッション時間は 60 分（予定）です。
4. 会 場：関西医科大学 加多乃講堂
〒573-1010 大阪府枚方市新町 2 丁目 5 番 1 号
TEL：072-804-01010
5. 日程・会場（予定）、共催金

日程	共催セミナー	予定会場（部屋名）	収容人数 （予定）	共催金（税込）
6/28 （土）	共催シンポジウム	加多乃講堂	約 300 名	550,000 円

6. セミナーテーマ、演者、座長の選定について：
貴社ご希望とご相談の上、学会テーマに沿うよう、又企業間で重複がないよう学会事務局で調整させていただく場合があります。
7. 共催について：
第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会と協賛企業との共催とさせていただきます。
8. 共催金（含まれるもの）について：
①会場費（口演会場）
②学会で使用する映像、音響、照明機材
（PC プロジェクター、PC オペレーター、スクリーン、マイク等）
9. 共催負担金に含まれていないもの（別途ご負担いただく内容）：
①控室室料
②座長・演者への交通、宿泊の手配及び費用、謝礼（各社に一任致します）
③看板、チラシ作製費
④録画・録音などの追加機材費
⑤運営スタッフ人件費（照明・進行・アナウンス等）
⑥講師控室での機材費、料飲費等

10. 共催金のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れてお申し込み下さい。

銀行名：りそな銀行

支店名：守口支店（店番号：211）

口座番号：（普）0495146

口座名義：第37回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 会長 岩瀬正顕

(ダイサンジュウナナカイニホンノウシノウソセイガツカイソウカイガクジュツシュウカイ カイチョウ イワセマサアキ)

11. 案内状チラシについて：

学会当日、参加受付付近にデスクを設置しますので配布を希望される場合は学会当日の朝までにご準備ください。

12. お問い合わせ先：

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

13. お申込み先：

第37回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

※2025年4月1日(火)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
学会ホームページへのバナー広告募集要項

1. 広告掲載媒体：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会ホームページ
2. 掲載期間：お申込頂いた後バナーデータ送付から 2025 年 7 月末まで（予定）
3. 掲載場所：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会ホームページ内。
※会長に一任下さいますようお願い申し上げます。
4. 募集数：2 社
5. 広告仕様：バナー広告データは貴社でご準備頂き、以下の仕様を満たすようにご留意下さい。
 - ・データ形式 GIF 形式もしくは JPEG 形式
 - ・サイズ 200 pixel x 70 pixel （多少変わる場合もございます）
 - ・画像解像度 72 pixel / inch
6. 掲載料：55,000 円（税込・1 バナーあたり）
7. お申込み先：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局
株式会社ドウ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117
E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp
担当：東峰 竜太
8. 画像送付方法：画像データは E メールにてお送り下さい。
9. 画像送付先：第 37 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局
株式会社ドウ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5 階
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117
E-mail：jacrbd37-office@umin.ac.jp 担当：東峰 竜太
10. 掲載料のお支払い：
銀行名：りそな銀行
支店名：守口支店（店番号：211）
口座番号：（普）0495146
口座名義：第37回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 会長 岩瀬正顕
（ダイサンジュウナナカイニホンノウシノウソセイガツカイソウカイガクジュツシュウカイ カイチョウ イワセマサアキ）

※2025 年 6 月 2 日(月)までに別紙申込書を FAX 下さいますようお願い申し上げます。

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 寄 附 申 込 書

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会
会 長 岩瀬 正顕

寄付

FAX : 03-5289-8117

金 _____ 円也

趣旨に賛同し上記金額を「第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会」への協賛寄附として
申し込みます。

年 月 日

御社名	
御担当者	
住所	
TEL	
FAX	
E-mail	
備考欄	

尚、寄附金は 年 月 日頃までに指定銀行口座に払い込む予定です。

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 医療機器・医薬品展示申込書

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会
会 長 岩瀬 正顕

FAX : 03-5289-8117

展示

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 医療機器・医薬品展示に

出展します

出展しません

切日：2025 年 5 月 1 日(木)

御社名			
部署名			
御担当者			
御住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
申 込	<input type="checkbox"/> 機器展示 ・ <input type="checkbox"/> 書籍展示		
申込（機器展示）	¥220,000（税込）	×	小間 = ¥
申込（書籍展示）	¥11,000（税込）	×	本 = ¥
展示品名(予定)：			
御請求書	必要 不要		
備考			

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 広告掲載申込書

広告

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会
会 長 岩瀬 正顕

FAX : 03-5289-8117

〆切日 : 2025 年 4 月 28 日 (月)

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 プログラム抄録集に広告を、

掲載します

掲載しません

希望広告掲載場所 (希望箇所にチェックして下さい)	<input type="checkbox"/> 1/2 頁	<input type="checkbox"/> 1 頁
	<input type="checkbox"/> 表 2	<input type="checkbox"/> 表 3
金額	¥	

御社名	
部署名	
御担当者	
御住所	
TEL / FAX	
E-mail	
御請求書	要 不要
備考欄	

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 共催セミナー申込書

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会
会 長 岩瀬 正顕

FAX : 03-5289-8117

共催セミナー

〆切日 : 2025 年 4 月 1 日 (火)

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 共催セミナーに

共催します

共催しません

御社名	
部署名	
御担当者名	
御連絡先	住所 : 〒
	TEL : FAX :
	E-mail :
御請求書	要 不要
希望テーマ	
御希望座長／演者	
その他御希望等	

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 共催シンポジウム申込書

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会
会 長 岩瀬 正顕

FAX : 03-5289-8117

共催シンポジウム

〆切日 : 2025 年 4 月 1 日 (火)

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 共催シンポジウムに

共催します

共催しません

御社名	
部署名	
御担当者名	
御連絡先	住所 : 〒
	TEL : FAX :
	E-mail :
御請求書	要 不要
希望テーマ	
御希望座長／演者	
その他御希望等	

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 学会ホームページへのバナー広告申込書

バナー広告

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会
会 長 岩瀬 正顕

FAX : 03-5289-8117

〆切日 : 2025 年 6 月 2 日 (月)

第 37 回日本脳死脳蘇生学会総会学術集会 学会ホームページへのバナー広告を、

掲載します

掲載しません

御社名	
部署名	
御担当者	
御住所	
TEL / FAX	
E-mail	
御請求書	要 不要
備考欄	